

令和 6 年度事業報告書



社会福祉法人

ふれあいネットワーク

能代市社会福祉協議会

令和6年度事業計画の体系

基本理念	基本目標	基本施策	事業名
誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる地域づくり	支え合い、助け合いの地域福祉の推進	1.法人運営体制等の強化 (法人経営部門)	職員の資質向上 理事会・評議員会・監事会・評議員選任・解任委員会の開催 苦情解決第三者委員会の開催 役員等研修の実施 自主財源の確保 広報啓発事業
		2.地域支援体制の構築 (地域福祉活動推進部門)	ボランティアセンター事業 災害ボランティアセンター事業 ほっと・あったかサービス事業 地域支え合い高齢者等見守り事業 いきいきサロン支援事業 車両・物品貸出事業 雪対策支援事業 出前講座事業 ふれあい安心電話事業 二ツ井総合福祉センター事業 外出支援サービス事業 生活支援ハウス運営事業 社会福祉大会 社会福祉法人連絡会 重層的支援体制整備事業 ・アウトリーチ等支援事業【重点事業】 ・生活支援体制整備事業【重点事業】 ・多機関協働事業【重点事業】 ・参加支援事業【重点事業】 ・地域づくり事業【重点事業】
		3.自立支援の推進 (総合相談支援部門)	成年後見制度利用支援事業 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）【拡充事業】 法人後見事業 生活困窮者自立相談支援事業 生活困窮者就労準備支援事業 生活困窮者家計改善支援事業 たすけあい資金貸付事業 生活福祉資金貸付事業【拡充事業】 制服リユース事業 フードバンク・フードドライブ事業【拡充事業】 無料法律相談事業（共同募金生活支援事業） 高齢者世帯住宅小破修理事業（共同募金生活支援事業） 避難行動要支援者避難支援訓練事業（共同募金生活支援事業） 歳末たすけあい事業 災害見舞金支給事業
		4.介護保険事業等の安定経営【重点事業】 (生活支援介護部門)	居宅介護支援事業 訪問介護事業 二ツ井デイサービスセンター事業 緑町デイサービスセンター事業 ふれあいデイサービスセンター事業 緑町グループホーム事業 松籟荘事業（一般型特定施設） 松原ホーム事業

1. 法人運営体制等の強化

●職員の資質向上（自主財源事業）

職員の階級、階層ごとに、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力を段階的・体系的に習得するため、キャリアアップ研修に参加した。また、職員へ期待成果や期待行動を理解させ、適切に評価するため、人事評価制度を実施した。

■キャリアパス対応生涯研修（単位：人）

研 修 名	受講者数
中堅職員キャリアアップ研修	6
チームリーダーキャリアアップ研修	8
合 計	14

●理事会・評議員会・監事会・評議員選任・解任委員会の開催（自主財源事業）

■理事会の開催

回	開催日	出席者	議 案
1	令和6年 6月11日	10名	報告第 1号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会会長の職務執行状況について
			議案第 5号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会定款の一部改正について
			議案第 6号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
			議案第 7号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
			議案第 8号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会理事選任候補者の推薦について
			議案第 9号 能代市社会福祉協議会就業規則の一部改正について
			議案第10号 能代市社会福祉協議会有期職員就業規則の一部改正について
			議案第11号 令和5年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について
			議案第12号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員会の招集について
2	令和6年 6月27日	9名	議案第13号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会副会長の選定について
3	令和6年12月12日	11名	報告第 2号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会会長の職務執行状況について
			議案第14号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
			議案第15号 令和6年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について
			議案第16号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員会の招集について

4	令和7年 3月11日	10名	議案第 1号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
			議案第 2号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会理事選任候補者の推薦について
			議案第 3号 能代市社会福祉協議会課等設置規程の全部改正について
			議案第 4号 能代市社会福祉協議会就業規則の一部改正について
			議案第 5号 能代市社会福祉協議会准職員就業規則の一部改正について
			議案第 6号 能代市社会福祉協議会育児・介護休業規則の一部改正について
			議案第 7号 能代市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
			議案第 8号 令和6年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会第2次資金収支補正予算について
			議案第 9号 令和7年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会事業計画及び資金収支予算について
			議案第10号 第2期能代市地域福祉計画・能代市地域福祉活動計画について
			議案第11号 第2期社会福祉法人能代市社会福祉協議会発展・強化計画について
			議案第12号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員会の招集について

■評議員会の開催

回	開催日	出席者	議 案
1	令和6年 6月26日	17名	議案第 3号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会定款の一部改正について
			議案第 4号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会理事の選任について
			議案第 5号 令和5年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について
2	令和6年12月20日	14名	議案第 6号 令和6年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について
3	令和7年 3月21日	14名	議案第 1号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会理事の選任について
			議案第 2号 令和6年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会第2次資金収支補正予算について
			議案第 3号 令和7年度社会福祉法人能代市社会福祉協議会事業計画及び資金収支予算について
			議案第 4号 第2期能代市地域福祉計画・能代市地域福祉活動計画について
			議案第 5号 第2期社会福祉法人能代市社会福祉協議会発展・強化計画について

■監事会の開催

回	開催日	出席者	内 容
1	令和6年 5月29日	3名	令和5年度会長の職務執行状況について 令和5年度事業報告及び収支決算について
2	令和6年11月26日	3名	令和6年度中間監査について (令和6年4月1日～令和6年9月30日まで)

■評議員選任・解任委員会の開催

回	開催日	出席者	議 案
1	令和6年 6月11日	3名	議案第 1号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員の選任について
2	令和6年12月12日	3名	議案第 2号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員の選任について
3	令和7年 3月12日	3名	議案第 3号 社会福祉法人能代市社会福祉協議会評議員の選任について



●苦情解決第三者委員会の開催（自主財源事業）

利用者等からの苦情の解決に社会性や客観性を確保し、利用者の立場や状況に配慮した適切な対応を図るため開催した。

回	開催日	出席者	内 容
1	令和6年4月25日	3名	令和5年度苦情の報告について 令和6年度苦情受付担当者の変更について

●役職員の研修の実施（自主財源事業）

法人運営に関する課題や福祉サービス等質の向上を図るため、各種研修会等へ参加した。

種 別 人数等	法人総務関係	地域福祉関係	母子福祉関係	介護福祉関係	合 計
回 数	3回	37回	16回	27回	83回
参加人数	4人	47人	19人	45人	115人

●自主財源の確保（自主財源事業）

会費は、地域福祉活動の貴重な自主財源であることから、出前講座等で事業紹介等を行い会員制度についてのPR活動に努めた。

■社協会費

種 別 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
一般会費	5,464,900円	5,701,250円	▲ 236,350円
賛助会費	183口	157口	26口
	183,000円	157,000円	26,000円
特別会費	80団体	64団体	16団体
	504,000円	410,000円	94,000円
合 計	6,151,900円	6,268,250円	▲ 116,350円

■寄付金

種 別 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
香典返し	55件	40件	15件
	1,072,000円	975,000円	97,000円
一般寄付	11件	11件	0件
	224,179円	378,712円	▲ 154,533円
合 計	1,296,179円	1,353,712円	▲ 57,533円

●広報啓発事業（自主財源事業）

■社協だよりの発行

「広報編集委員会」でわかりやすく親しみやすい紙面作成に努め、全戸へ配付した。

号数	発行日	主な内容
NO.86	令和6年 4月 25日	令和6年度事業計画・予算・事業周知等
NO.87	令和6年 6月 25日	社協会費協力をお願い等
NO.88	令和6年 9月 25日	赤い羽根共同募金のお願い・令和5年度事業報告・決算等
NO.89	令和6年 11月 25日	歳末たすけあい募金のお願い・事業周知等
NO.90	令和7年 1月 1日	新年のあいさつ・事業周知等

■ホームページの運営

最新の各種事業や福祉サービスの情報を提供し、より見やすく、わかりやすく、使いやすくなるよう、社協の活動をより多くの市民に理解してもらえるよう随時更新を行った。

(単位:回)

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
アクセス数	10,752	12,544	▲ 1,792
月平均	896.0	1,045.3	▲ 149.3

■SNSの活用

インスタグラムを活用し、地域福祉情報・ボランティア情報等リアルタイムな情報発信に努めた。

【インスタグラム】

(単位:回)

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
投稿数	163	142	21
月平均	13.5	11.8	1.7

【フェイスブック】

(単位:回)

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
投稿数	47	101	▲ 54
月平均	3.9	8.4	▲ 4.5

2. 地域支援体制の構築

●ボランティアセンター事業（市受託事業）

ボランティア活動を通して支え合う関係づくりを支援したほか、ボランティアの登録・斡旋、ボランティア保険の加入、ボランティア通信等の発行、必要な知識や技術を身に着けることが出来るよう各種講座、研修会を開催した。

■ボランティア登録

種 別 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
個 人	286人	292人	▲ 6人
団 体	52団体(2,814人)	55団体(2,897人)	▲3団体(▲83人)

(活動報告)

種 別 \ 内 容	除雪・草取り等	コミュニケーション	介護・介助他	合 計
個 人	3人	17人	0人	20人
団 体	17団体	7団体	0団体	24団体

■ボランティア講座

(能代地区)

(単位:人)

講座名	実施日	主な内容	受講者
ジュニアボランティア スクール夏期講座	令和6年 7月 30日	水害について(VR体験)、木工体験	10
	令和6年 8月 2日	障がい者スポーツ「卓球バレー」	6
ボランティアスクール	令和6年 8月 21日	コミュニケーションスキルアップ講座	19
	令和6年 9月 27日	防災ハザードマップの見方・使い方	6
	令和6年 10月 10日	ピクトサインについて	9
	令和6年 10月 31日	障がい者疑似体験	7
	令和6年 11月 25日	ボランティアについて、落ち葉掃き	1
災害ボランティアスクール	令和6年 12月 13日	災害時の救援活動とボランティア・地域の実情	42
		災害初期の地域における支援活動 ※災害ボランティア研修会と合同で開催	
ジュニアボランティア スクール冬期講座	令和6年 12月 26日	リサイクルについて、デコパージュでエコバック作り	15
	令和7年 1月 7日	障がい者スポーツ「フライングディスク」	12
ボランティアのつどい	令和7年 3月 4日	市出前講座「ゲームで体験！助け合いの地域づくり」 グループワーク	25
施設ボランティア養成 講座	令和7年 3月 7日	ねむの木苑見学 障がいの基礎について	5
介護技術基本講座	令和7年 3月 18日	認知症サポーター養成講座、車いすの使い方	4
合 計			161

(二ツ井地区)

(単位:人)

講座名	実施日	主な内容	受講者
リフレッシュ講座	令和6年 8月 9日	アロマキャンドル作り	10
防災講座	令和6年 9月 13日	家庭や避難所で役立つ備えや心構えを学ぼう(水害等)	15
高齢者料理教室	令和6年 11月 19日	身体にやさしい料理を作りましょう	15
高齢者料理教室	令和7年 2月 28日	〃	16
合 計			56

■ボランティア通信の発行

号 数	発行日	主な内容
162号	令和6年 7月 19日	「まるっとステーションまちなか」1周年について
163号	令和6年 8月 23日	ボランティアスクール参加募集等について
164号	令和6年 11月 12日	除雪ボランティア雪んこレンジャーの募集等について
165号	令和6年 12月 18日	ジュニアボランティアスクール・冬期講座の募集等について
166号	令和7年 1月 20日	雪害事故防止等について
167号	令和7年 3月 21日	雪んこレンジャーの登録・活動へのお礼等について

■ジュニアボランティア通信の発行

号 数	発行月	主な内容
39号	令和6年 7月	夏期休暇中の講座参加者募集について
40号	令和6年 12月	冬期休暇中の講座参加者募集について

■ボランティア保険の加入

(単位:人)

内 容	年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
ボランティア活動保険加入者数(社協)		2,204	1,908	296
〃 (個人)		63	219	▲ 156
ボランティア行事保険加入者数		844	1,011	▲ 167
福祉サービス総合補償加入数		69	43	26
合 計		3,180	3,181	▲ 1

<事業概要>

地域の生活課題に対し、ボランティア活動をとおして支え合う関係づくりを支援します。

○ボランティアの登録・斡旋

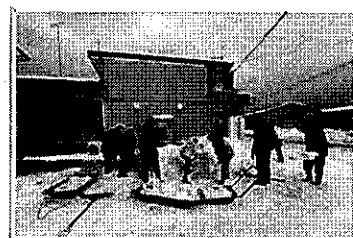
○ボランティア通信の発行(年6回)

○ジュニアボランティア通信の発行(年2回)

○ボランティア講座の開催

- ・災害ボランティアスクール
- ・ボランティアスクール
- ・ジュニアボランティアスクール
- ・施設ボランティア養成講座
- ・介護技術基本講座
- ・語り合いましょう・ボランティア
- ・防災講座(二ツ井)
- ・リフレッシュ講座(二ツ井)
- ・からだにやさしい料理教室(二ツ井)

○ボランティア保険加入受付

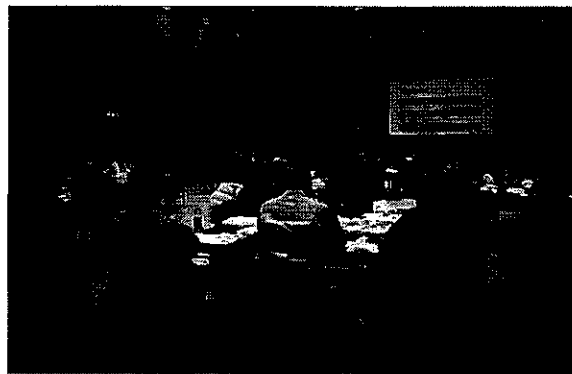
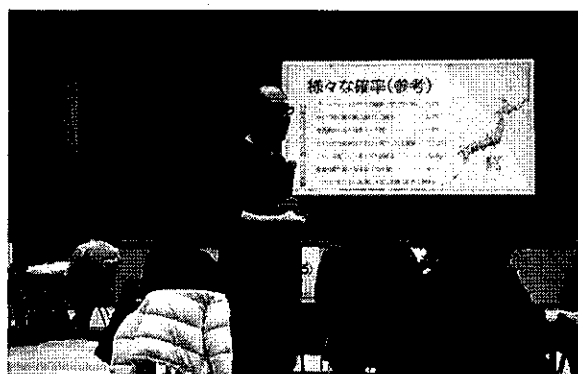
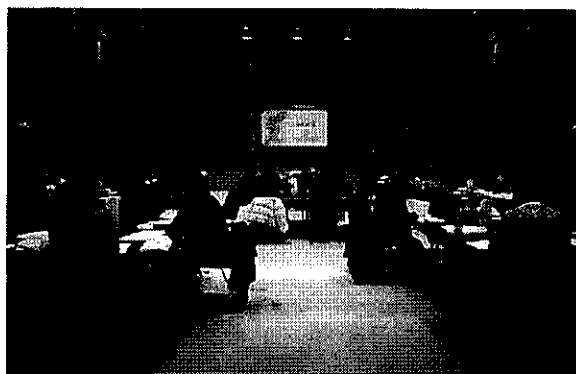


●災害ボランティアセンター事業（自主財源事業）

災害時に求められるボランティア活動の在り方や地域住民の役割等について、災害ボランティア研修会を開催したほか、災害ボランティアコーディネーター養成研修に参加した。

■災害ボランティア研修会

日 時	令和6年12月13日（金）午後1時～午後4時10分
場 所	能代市文化会館中ホール
参 加 者	自治会・町内会、民生委員児童委員、ボランティアグループ、行政関係者 42名
内 容	講義：「災害時の救援活動とボランティア・地域の実情」
	講師：にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
	演習：「災害初期の地域における支援活動」



●ほっと・あったかサービス事業（自主財源事業）

一時的に日常生活に支障をきたし、援助を必要とする高齢者、障がい者、ひとり親及び育児中の世帯等に訪問援助員を派遣し、家事等の援助を行った。

（単位：人）

内 容	延利用者数		比 較
	令和6年度	令和5年度	
買い物・掃除・洗濯・調理等	7	28	▲ 21
話し相手	0	0	0
合 計	7	28	▲ 21

<事業概要>

病気やけが、出産育児など、一時的に日常生活を営むのに支障をきたし、援助を必要とする高齢者・障がい者のいる世帯、ひとり親世帯及び育児中の世帯などに訪問援助員を派遣し、家事などを支援します。

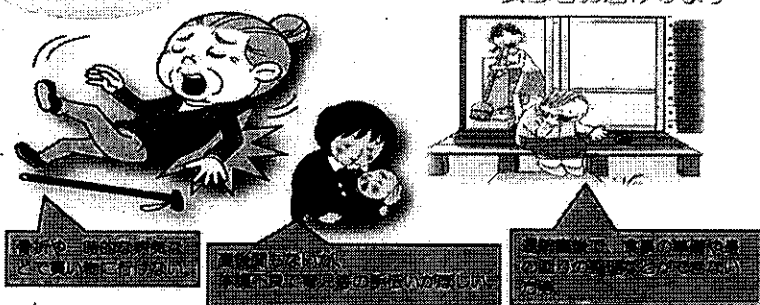
この事業は社協会員会費を利用して行うものです。

～あなたの暮らしに

ほっと・あったかサービス事業

こんな時に

安心をお届けします～



利用できる方

- 在宅の高齢者世帯、障がい者世帯、育児中の世帯等で、病気やケガ等のため、一時的に家事援助等の援助が必要な世帯。

利用時間は、

- 午前9時から午後5時まで。

利用料は、

- 1時間まで500円、その後30分ごとに250円加算となります。

※ 買い物等、車両が必要な場合は、利用者の負担となります。

利用申し込みは
電話でご連絡ください。

お申し込み先
能代市社会福祉協議会
能代市上町12番32号 電話 89-6000




●いきいきサロン支援事業（自主財源事業）

支え合い、助け合いなどの地域福祉活動を推進するいきいきサロン団体に対し助成した。令和6年度は、サロン開催数や参加人数が増加している。

種 別	登録数(単位:団体)			開催数(単位:回)			延人数(単位:人)		
	6年度	5年度	比較	6年度	5年度	比較	6年度	5年度	比較
高齢者サロン	77	69	8	561	542	19	7,449	6,873	576
障がい者サロン	3	3	0	21	25	▲ 4	296	561	▲ 265
子育てサロン	8	8	0	20	19	1	797	859	▲ 62
その他	7	6	1	13	12	1	552	698	▲ 146
合 計	95	86	9	615	598	17	9,094	8,991	103

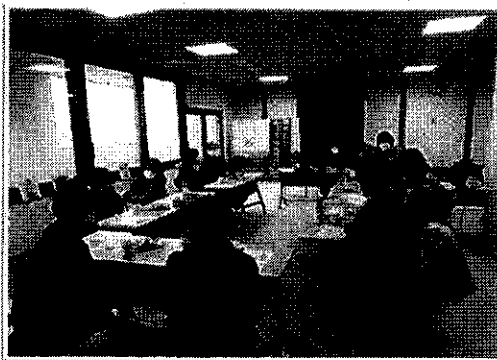
■いきいきサロン研修会

日 時	令和6年12月4日(水)午後1時30分
場 所	能代市文化会館中ホール
参 加 者	登録団体等 計29名
内 容	サロンについての講話・グループワークによる情報交換等
	「笑って心も体も脳も元気に！～笑いヨガ～」 講師：笑いヨガ認定ティーチャー 伊藤晴美 氏

<事業概要>

公民館や集会所等を拠点に、地域で孤立することなく安心して暮らせることを目的に活動している団体に運営費を助成します。

- 【助成額】 ・参加者1人につき100円を助成（上限：3,000円）
 ・会場借り上げ料を助成（上限：1,000円）
 ※自宅会場の場合は会場料として1,000円を助成
- 【助成回数】 ・毎月1回まで（年3回以上活動している団体であること）



●車両・物品貸出事業（自主財源事業）

地域で支え合い活動を行う団体を支援するために、車両・物品の貸出を行った。

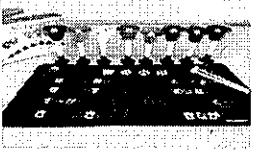
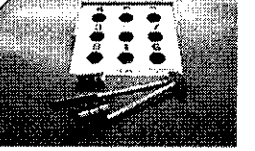
(単位:件)

種 別 \ 項 目	レクリエーション用品	疑似体験セット	車イス	視聴覚機器	軽トラック	福祉車両	除雪機	計
小中学校	1	0	0	0	0	0	0	1
施設・団体等	39	2	5	11	6	0	6	69
個 人	0	0	30	0	4	33	0	67
合 計	40	2	35	11	10	33	6	137

<事業概要>

生活・介護支援などの地域の支え合い活動を行う地域住民、団体等に車両や物品を貸出します。

貸出機材一覧

福祉車両	軽トラックダンプ	小型除雪機	車イス
			
カラオケDVDセット	ボウリングゲーム	ユニカール	ストライクボード
			
ハンドベル	ポッチャ	スカイクロス	ボールボードゲーム
			

写真の他に下記の物品も貸出しています。

プロジェクター・スクリーン・DVDデッキ・疑似体験セット・輪投げセット
スマイル射的・グラウンドゴルフセット等・回転ダーツ・プッシュリング

●雪対策支援事業（市補助事業）

自力で除雪を行うことが困難な高齢者世帯等の除雪支援を行う個人や団体に、除雪機等を貸出したほか、燃料費等を助成した。燃料費助成について、令和6年度より、個人は5,000円から10,000円、団体は10,000円から20,000円に増額した。

■除雪ボランティア登録状況

種 別	令和6年度		令和5年度		比 較	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
能 代 地 区	1人	6団体	6人	7団体	▲ 5人	▲ 1団体
二ツ井地区	2人	3団体	2人	2団体	0人	1団体

■除雪ボランティア活動状況

	活動日数	活動人数	支援世帯
令和6年度	51日	202人	411世帯
令和5年度	33日	111人	306世帯
比 較	18日	91人	105世帯

■除雪機等貸出及び助成

種 別	貸出機材		燃料費助成			
	除雪機	軽トラック	個人ボランティア		団体ボランティア	
令和6年度	6件	9件	3人	30,000円	3件	60,000円
令和5年度	2件	8件	3人	15,000円	2件	20,000円
比 較	4件	1件	0人	15,000円	1件	40,000円



●出前講座事業（自主財源事業）

地域福祉を推進するため、自治会・町内会、ボランティア団体、事業所等に職員が出向き、社会福祉の啓発等に努めた。

回	開催日	団体名等	内 容
1	令和6年 5月 23日	オレンジカフェ“遊”	知って安心!生活のサポート～日常生活自立支援事業と成年後見制度
2	令和6年 6月 6日	岳ちゃんサロン	社会福祉協議会とは
3	令和6年 6月 29日 7月 9日 7月 16日	淳城南小学校	福祉教育について
4	令和6年 7月 18日	eナビステーションりあん	災害時にも活かそうボランティア活動
5	令和6年 7月 19日	おしゃべりサロン	成年後見制度について
6	令和6年 8月 9日	二ツ井地区民生委員児童委員協議会	上手な介護の仕方～認知症の方の介護～
7	令和6年 8月 22日	eナビステーションりあん	事例から見えてくる孤立させない地域づくり
8	令和6年 8月 26日	出戸沼第2カフェゆうゆう	低栄養を予防する～栄養と食事～
9	令和6年 9月 4日	秋田しらかみ看護学院	ボランティア論について
10	令和6年 9月 5日	岳ちゃんサロン	災害時にも活かそうボランティア活動
11	令和6年 9月 11日	オレンジカフェ“遊”	赤い羽根共同募金について
12	令和6年 9月 19日	eナビステーションりあん	知って安心!生活のサポート～日常生活自立支援事業と成年後見制度
13	令和6年 9月 30日	認知症サポーターステップアップ講座	ボランティア活動の意義について
14	令和6年 10月 3日	岳ちゃんサロン	地域を活性化するボランティアネットワークのすすめ
15	令和6年 10月 22日 11月 29日	第四小学校	福祉教育について
16	令和6年 11月 8日	あきた白神農業協同組合退職者の会	介護予防・健康教室
17	令和6年 12月 5日	岳ちゃんサロン	上手な介護の仕方～認知症の方の介護～
18	令和7年 2月 6日 2月 14日	淳城西小学校	福祉教育について
19	令和7年 2月 20日	能代ふくし会 コスモス	知って安心!生活のサポート～日常生活自立支援事業と成年後見制度
20	令和7年 2月 25日	二ツ井町赤十字奉仕団(仁鮎・田代分団)	災害時にも活かそう ボランティア活動



●ふれあい安心電話事業（市受託事業）

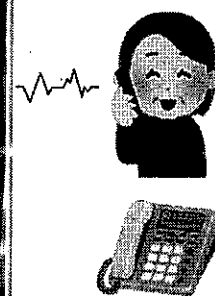
一人暮らし高齢者や高齢者世帯に対し安否確認を行い、併せて困りごと相談等を実施した。

項目 地区	対象世帯(単位:世帯)			通話件数(単位:件)			通報件数(単位:件)		
	6年度	5年度	比較	6年度	5年度	比較	6年度	5年度	比較
能代地区	195	194	1	6,395	7,419	▲ 1,024	631	641	▲ 10
二ツ井地区	13	15	▲ 2	1,094	1,095	▲ 1	-	-	-

<事業概要>

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等に、週1回安否確認を兼ねて電話によりふれあいを図ります。

個々の相談に応じ、急病や災害などの緊急時にも対応できる地域支援システムを確立することによって、孤独感や不安解消など、福祉の増進に資することを目的とします。



●二ツ井総合福祉センター事業（自主財源事業）

■生きがいスクール

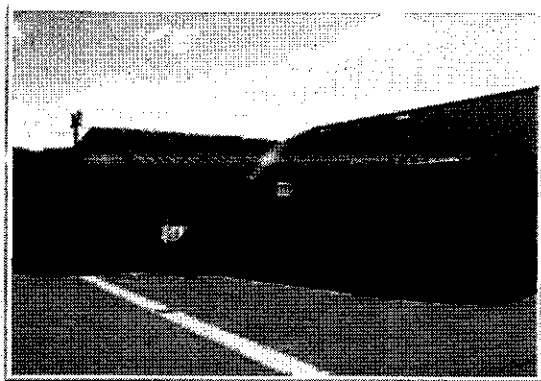
二ツ井地域の高齢福祉、地域福祉の拠点としての機能を生かし、幅広い年齢層を対象とした各種講座、イベントなどの啓発事業に取り組んだ。

内 容 年 度	講 座	回 数	延利用者数
令和6年度	7講座	12回	126人
令和5年度	7講座	12回	146人
比 較	0講座	0回	▲ 20人

<事業概要>

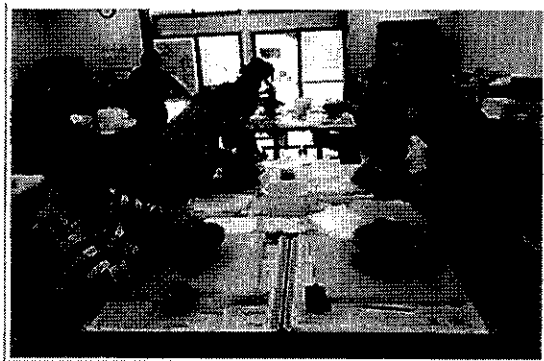
○生きがいスクール

高齢者等が、心身を活性化させ、引きこもり状態にならないよう各種講座を開催し、仲間づくり・生きがいづくりにつなげます。



ニツ井総合福祉センター事業

▶ ニツ井生きがいスクール ◀



●外出支援サービス事業（市受託事業）

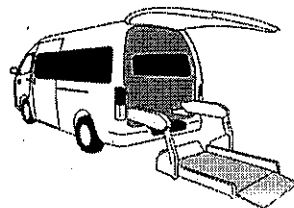
公共の交通機関を利用することが、困難な在宅の寝たきり高齢者や、肢体の不自由な方の医療機関等への送迎を実施した。

（単位：人）

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	36	52	49	53	53	59	67	62	42	41	36	49	599
令和5年度	26	27	26	35	29	43	53	52	52	48	48	46	485
比 較	10	25	23	18	24	16	14	10	▲10	▲7	▲12	3	114

<事業概要>

公共の交通機関を利用することが困難な在宅の寝たきり高齢者や肢体の不自由な方をリフト付き車いす装着ワゴン（移送車）により、医療機関などへ送迎します。



●生活支援ハウス運営事業（市受託事業）

入居者定員：10名

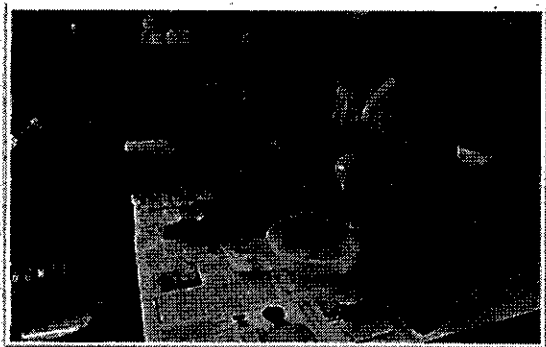
高齢のために在宅で生活する事に不安がある方へ、住まいを提供し安心して明るい生活を送れるよう支援した。

（単位：人）

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	4	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	2	37
令和5年度	5	5	4	4	4	4	3	5	5	5	5	4	53
比 較	▲1	▲2	▲1	▲1	▲1	▲1	0	▲2	▲1	▲2	▲2	▲2	▲16

<事業概要>

概ね65歳以上の一人暮らし及び夫婦のみの世帯で、高齢のため在宅で生活することに不安がある方へ住まいを提供し、安心して健康で明るい生活を送ることができるように支援します。



●社会福祉大会（自主財源事業）

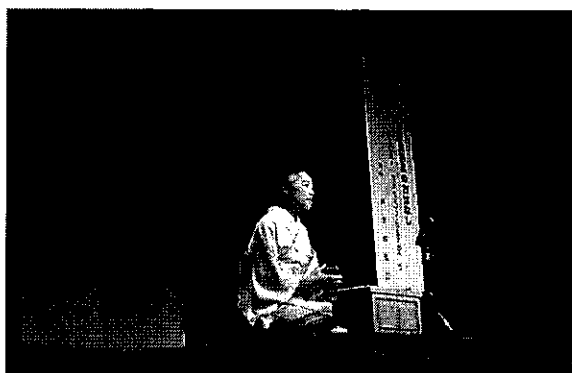
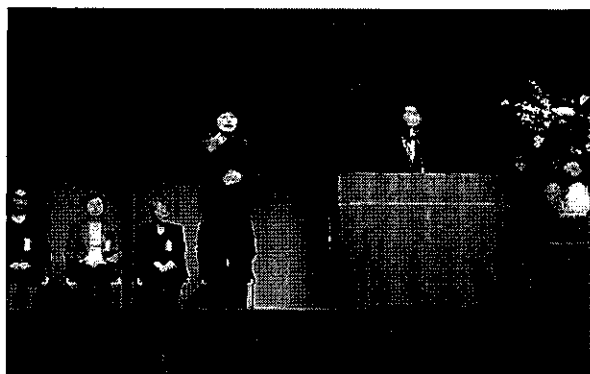
令和6年度能代市社会福祉大会を令和6年11月14日に能代市文化会館中ホールで行った。式典では、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった7名の方々を表彰し、式典終了後は、講談師の神田織音氏より、「よくわかる 成年後見制度のおはなし～親の将来、自分の未来、誰が支えてくれますか？」をテーマにご口演いただいた。

会場前のロビーではねむの木苑の皆様にコーヒーサロン「ねむカフェ」を開催していただいた。

日	時	令和6年11月14日(木)午後1時30分
場	所	能代市文化会館中ホール
表	彰	者7名

■記念口演

内	容	「よくわかる 成年後見制度のおはなし～親の将来、自分の未来、誰が支えてくれますか？」 講談師:神田 織音 氏
---	---	---



● 社会福祉法人連絡会（自主財源事業）

市内の社会福祉法人が、相互に情報交換を行い、地域のニーズや生活課題を受け止め連携・協働による公益的活動のより一層の充実を図るため、情報交換や研修事業等を実施した。

■ 総会の開催

開催日及び開催場所	内 容
令和6年 5月28日 (地域密着型介護老人福祉施設「しののめ」)	能代市社会福祉法人連絡会役員の選任について 令和5年度能代市社会福祉法人連絡会事業報告・収支決算について 令和6年度能代市社会福祉法人連絡会事業計画・収支予算について

■ 幹事会の実施

年月日	内 容	出席人数
令和6年 7月30日 (杜協会議室)	・各法人の共通課題である福祉人材の確保、育成について ・研修会について ・情報交換及び情報共有について	8名
令和6年 9月27日 (中央公民館)	・各法人の共通課題である福祉人材の確保、育成について ・研修会について ・情報交換及び情報共有について	9名
令和6年11月27日 (中央公民館)	・各法人の共通課題である福祉人材の確保、育成について (幹事研修) ・情報交換及び情報共有について	8名
令和7年 3月27日 (中央公民館)	・災害協定による法人との連携(職員研修) ・情報交換及び情報共有について	4名

■ 監事会の実施

年月日	内 容	出席人数
令和6年 4月19日 (ねむの木苑会議室)	令和5年度社会福祉法人連絡会決算書類について	監 事1名 事務局2名

■会員法人のネットワークづくりと情報交換及び情報共有

(1)災害協定による法人との連携

- ・災害時に備えた研修会の実施

【職員研修】

日 時	令和7年3月27日(木)午後1時30分～2時30分
場 所	能代市中央公民館、各法人毎にオンライン受講
参 加 者	連絡会幹事及び職員 計20名
内 容	テーマ:「災害対策について」 講 師:にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

(2)定期的な情報交換の実施、職員同士のネットワークづくり

- ・フードバンクについて ・外国人材雇用について 等

【幹事研修】

日 時	令和6年11月27日(水)午後1時30分～2時30分
場 所	能代市中央公民館
参 加 者	連絡会幹事 9名
内 容	テーマ:「外国人材雇用について」 講 師:一般社団法人COCORO 工藤 駿 氏・大山 洋介 氏

(3)各法人の共通課題である福祉人材の確保、育成

- ・令和6年10月10日(木)

「中学生ふるさと企業紹介事業」 会場:旧能代市立常盤小中学校体育館

- ・令和7年 1月15日(水)

「高校生対象企業説明会」 会場:能代山本スポーツリゾートセンター「アリナス」

(4)国や県の福祉関連制度の改正等に関する情報共有

- ・育児、介護休業法について
- ・障害者雇用率引き上げについて
- ・パートアルバイトの社会保険加入拡大について
- ・マイナ保険証について



●重層的支援体制整備事業（市受託事業）

・アウトリーチ等支援事業【重点事業】

アウトリーチにより、地域の相談窓口として、制度の狭間の課題や様々な困りごとを地域、関係機関で支えるネットワークづくり・仕組みづくりに取り組んだ。

■相談者数

（単位：人）

月 内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規相談	28	33	22	19	5	9	8	16	15	23	16	17	211
経過記録	31	34	27	49	28	23	17	16	21	38	28	20	332
合 計	59	67	49	68	33	32	25	32	36	61	44	37	543

■相談方法

（単位：人）

月 内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問相談	36	41	21	37	10	13	11	7	18	20	14	12	240
来所相談	8	12	7	7	6	7	4	13	6	21	14	14	119
電話等相談	12	14	17	22	11	9	7	10	7	16	9	10	144
そ の 他	3	0	4	2	6	3	3	2	5	4	7	1	40
合 計	59	67	49	68	33	32	25	32	36	61	44	37	543

<事業概要>

アウトリーチにより、地域の相談窓口として、制度の狭間の課題も含め様々な困りごとを捉え、支援するとともにその困りごとを地域・関係機関等で支えるネットワークづくり・仕組みづくりに取り組みます。

能代市を8つの地域に分け、各地域に「丸ごと相談員」を配置することで、地域住民に寄り添った相談支援を行います。

「困ったときは丸ごと相談員」の地域づくりに
丸ごと相談員が動きます！



●お問い合わせ先●

☎ 0185-89-6000 FAX 0185-89-6800

社会福祉法人 能代市社会福祉協議会

〒016-0817 能代市上町12番32号 能代ふれあいプラザ 2F

☎ 0185-73-3801 FAX 0185-73-5648

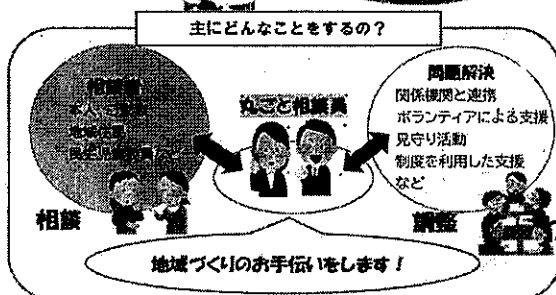
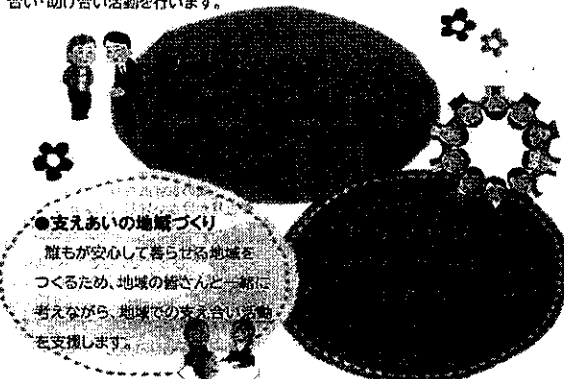
ニツ井総合福祉センター

〒018-3151 能代市ニツ井町字三千荊 44 番地 34



～丸ごと相談員の取り組みとは？～

地域住民が主体となった地域福祉活動を推進するとともに、一緒になって支え合い・助け合い活動を行います。



・生活支援体制整備事業【重点事業】

高齢者支援のニーズと社会資源の状況について把握し、地域における取組を総合的に支援・推進するため、地域の課題やニーズ等の調査を行い、第2層協議体の設置に向けた取組を進めたほか、関係機関、団体等に対する事業内容の周知等に努めた。

■調査等実施件数

(単位:件)

内 容 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪 問 調 査	31	35	75	170	31	43	43	48	31	45	46	27	625
電 話 調 査	13	20	9	18	15	13	15	15	17	16	32	6	189
マッチング・開発	2	0	4	4	0	1	1	1	1	0	0	0	14
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合 計	46	55	88	192	46	57	59	64	49	61	78	34	829

■状況調査件数

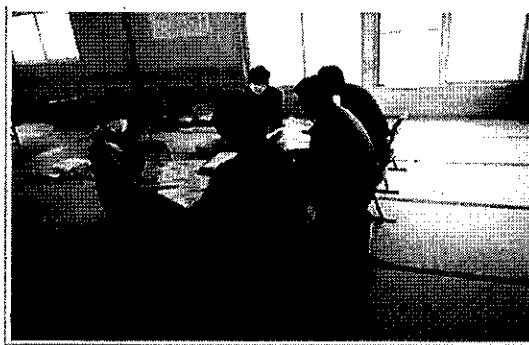
(単位:件)

内 容 \ 地 域	本庁地域	北地域	南地域	二ツ井地域	合計
住民主体の通いの場	14	6	6	8	34
サービス及び担い手	13	6	19	5	43

■第2層協議体設置

本庁地区 開催日 令和7年2月28日

高齢者支援のニーズや地域の課題と社会資源の状況等について把握し、地域住民や団体等と情報共有を図りながら連携し、困りごとや課題に対応できる地域づくりに取り組みます。



・多機関協働事業【重点事業】

複合化・複雑化した支援ニーズがある事例の調整役を担い、支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定め、支援プランの作成を行い、包括的な支援体制の構築に努めた。

■受付件数

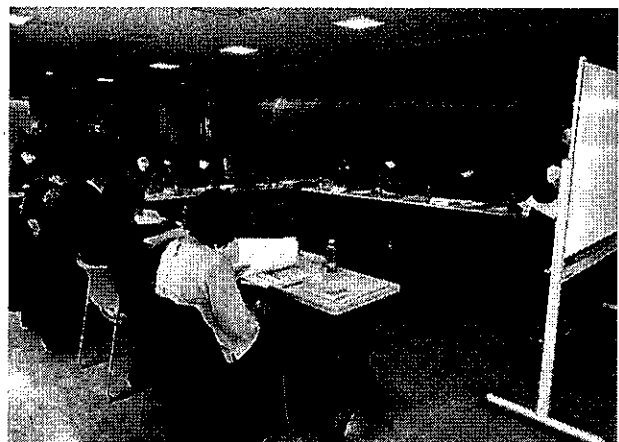
(単位:件)

区 分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談受付件数	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	2	0	6
プラン作成件数	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3

■重層的支援会議

(単位:人)

回	開催日	内 容	出席人数
1	令和6年 5月 16日	利用者の支援経過について	18
2	令和6年 9月 12日	利用者の支援経過について	11
3	令和7年 3月 13日	利用者の支援経過について	14

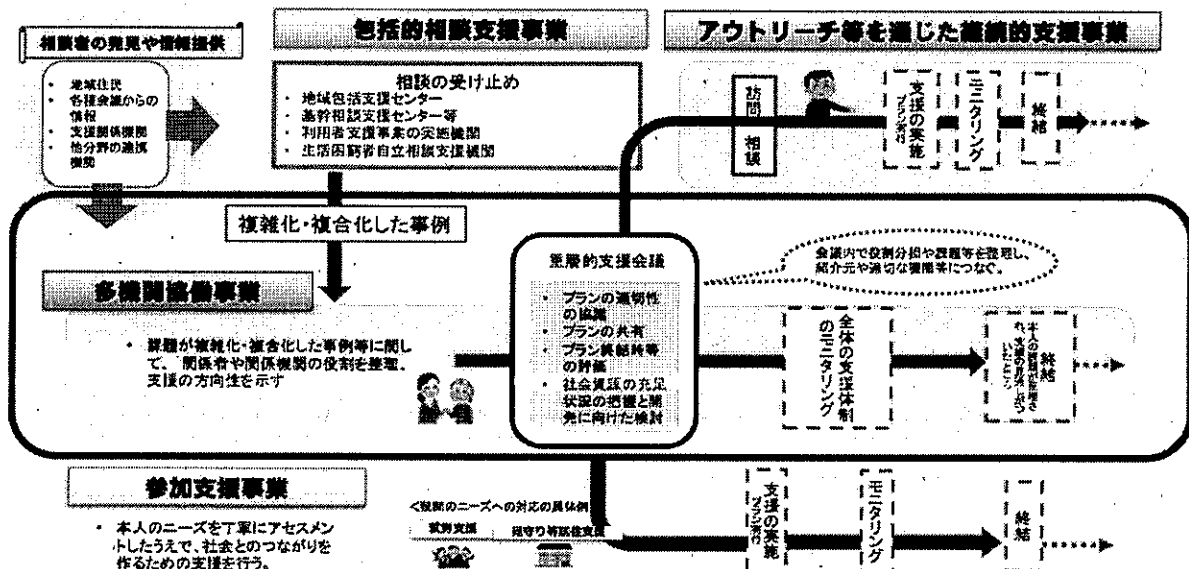


<事業概要>

単独の支援関係機関では対応が難しい複合化・複雑化した支援ニーズがある事例の調整役を行い、支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定め、支援プランの策定を行う等の取組を通じて支援関係者の円滑化を進めるとともに、包括的な支援体制を構築します。

重層的支援体制整備事業の支援フロー(イメージ)

- 相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、包括的相談支援事業において包括的に相談を受け止める。
- 包括的相談支援事業が受け止めた相談のうち、単独の支援関係機関では対応が難しい複雑化・複合化した事例は多機関協働事業につなぐ。
- 多機関協働事業は、各支援関係機関の役割分担や支援の方向性を定めたプランを作成し重層的支援会議に諮る。
- 重層的支援会議を通じて、関係機関間で支援の方向性にかかる合意形成を図りながら、支援に向けた円滑なネットワークをつくることを目指す。
- また、必要に応じてアウトリーチ等を通じた継続的支援事業や参加支援事業につないでいく。



※ 重層的支援会議で検討した結果、包括的相談支援事業が引き続き主担当として支援すべき案件であるとなった場合には、包括的相談支援事業に回すこともある。

※ アウトリーチ等事業は支援の性質上、多機関協働事業が終わる前から支援を開始することもある。

・参加支援事業【重点事業】

既存制度では対応できない狭間のニーズに対応するため、本人のニーズと地域の資源との間を取り持ち、本人・世帯の状態に寄り添って、ぐるっぺやボランティアセンターの各種講座等へ参加を促し、社会とのつながりを回復できるよう支援した。

■受付件数

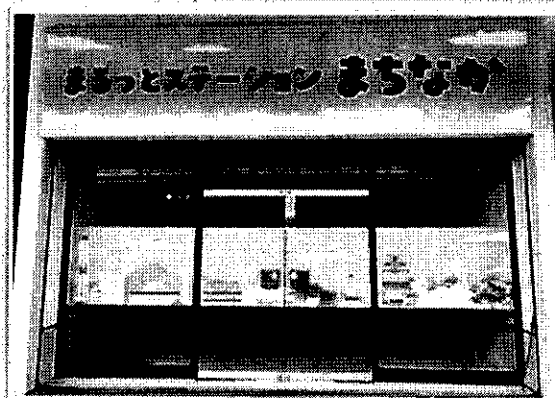
(単位:件)

月 区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談受付件数	0	0	3	1	2	2	1	2	0	0	0	2	13
プラン作成件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2

<事業概要>

既存制度では対応できない狭間のニーズに対応するため、本人のニーズと地域の資源との間を取り持つことで多様な資源の開拓を行い、本人・世帯の状態に寄り添い、社会とのつながりを回復できるよう支援します。

また、既存の社会資源に働きかけ、拡充を図り、本人やその世帯の状態に沿った支援が実施できているかフォローアップ等を行い、本人やその世帯と社会とのつながりづくりに向けた支援を行います。



・地域づくり事業【重点事業】

誰もが安心して生活を維持できるよう、地域住民相互の支え合いにより共助の取組の活性化を図り、支援が必要な人と地域とのつながりを確保し、地域全体で支える基盤づくりの構築に務めた。アウトリーチ活動を行うとともに、「みんなの相談窓口まるっとステーション」、「まるっとステーションまちなか」、「出張まるっとステーション」、「まるごと相談所」を開設し、地域住民の集いの場の提供や地域のニーズの掘り起こしに努め、継続的な支援を行った。

■地域の福祉ニーズ調査等実施件数

(単位:件)

内 容 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問・来所	33	35	78	161	31	42	44	24	27	45	26	30	576
電 話	10	11	13	14	8	11	15	15	11	17	8	10	143
そ の 他	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	5
合 計	43	46	92	176	40	53	59	39	39	62	34	41	724

■「まるっとステーション」、「まるごと相談所」の実施回数

(単位:回)

内 容 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
まるっとステーション	19	19	19	19	19	18	17	18	18	19	19	19	223
まちなか	21	21	20	23	21	19	22	20	20	19	18	20	244
出張まるっと	1	1	1	1	1	1	3	2	1	1	0	1	14
まるごと相談所						3	4	6	5	3	3	1	25
合 計	41	41	40	43	41	41	46	46	44	42	40	41	506

■「まるっとステーション」、「まるごと相談所」による利用延人数

(単位:人)

内 容 \ 月	来 所	訪 問	電 話	マッチング・開発	合 計
鶴形地域	321	19	0	0	340
扇淵地域	198	39	0	5	242
向能代地域	252	29	0	3	284
南 地 域	58	41	50	4	153
檜山地域	117	49	0	6	172
常盤地域	99	37	12	0	148
二ツ井地域	75	0	0	0	75
ま ち な か	1,855	0	1	37	1,893
まるごと相談所	31	0	0	0	31
合 計	3,006	214	63	55	3,338

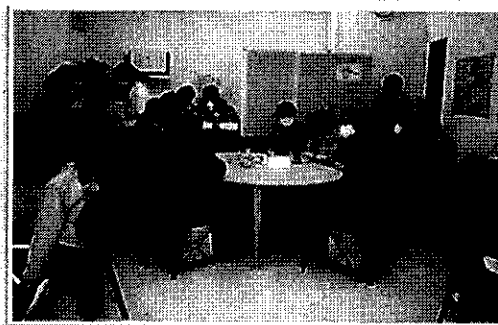
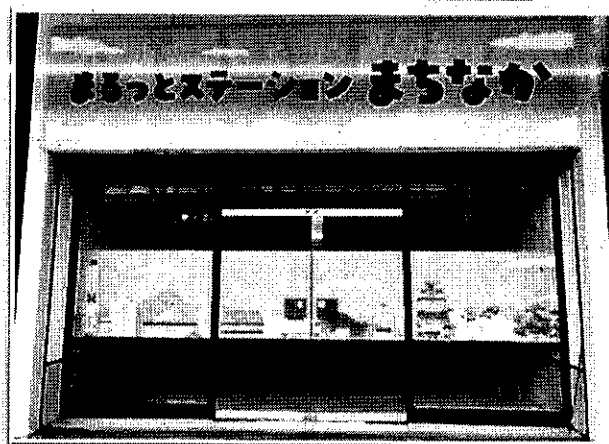
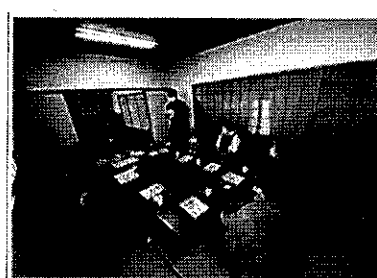
■まるっとステーションまちなか

1周年記念イベント 開催日 令和6年5月15日～5月17日(3日間)

＜事業概要＞

誰もが安心して生活できるよう、地域住民相互の支え合いにより共助の取組の活性化を図り、生活困窮者をはじめ、支援が必要な人と地域との繋がりを適切に確保し、地域全体で支える基盤づくりをします。

ボランティア、福祉関係者等の協力を得ながら地域の中に誰もが安心して過ごせる場、また人と人、人と地域がつながる場として、「まるっとステーション」や「まるっとステーション まちなか」、自治会館や集会所を活用する「出張まるっとステーション」、「まるごと相談所」を設置し、地域住民の相談窓口・交流の場としての機能拡大に取り組みます。



3. 自立支援の推進

権利擁護センター

●成年後見制度利用支援事業（市受託事業）

成年後見制度の利用を促進するため、パンフレットやリーフレット等の作成・配付、社協広報紙、ホームページ等を活用したほか、出前講座、研修会等で啓発活動を行った。仏教界との懇談会では、意見交換から共通の課題を認識し、今後の協力・連携体制の構築に努めた。

■相談実人数

（単位：人）

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	17	19	17	26	22	21	17	23	25	19	19	18	243

■相談延人数

（単位：人）

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	33	27	25	39	30	35	34	33	31	36	28	26	377

■相談者別内訳

（単位：人）

内 容 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	4	7	4	6	6	8	13	1	3	5	5	3	65
親族	8	8	3	5	3	5	4	5	7	12	4	4	68
行政	0	0	1	6	2	1	0	0	2	2	2	0	16
包括支援センター	4	4	6	7	4	5	5	10	7	2	4	4	62
介護事業所	2	1	1	2	1	1	5	8	2	5	6	0	34
ケアマネジャー	13	4	8	8	9	6	2	2	7	6	3	11	79
その他	2	3	2	5	5	9	5	7	3	4	4	4	53
合 計	33	27	25	39	30	35	34	33	31	36	28	26	377

■制度啓発のための出前講座等

（単位：人）

回	開催日	団体名	参加人数
1	令和6年5月23日	オレンジカフェ遊	13
2	令和6年7月19日	おしゃべりサロン	13
3	令和6年9月19日	eナビステーションりあん	2
4	令和7年2月20日	能代ふくし会 コスモス	20

■運営委員会

(単位:人)

回	開催日	内 容	出席人数
1	令和 6 年 6 月 24 日	令和5年度相談実績について	13
		令和5年度事業計画評価について	
		令和6年度事業計画について	
2	令和 6 年 11 月 26 日	令和6年度上半期相談件数について	11
		令和6年度上半期事業計画評価表について	
3	令和 7 年 3 月 26 日	令和6年度下半期の取組について	10
		令和7年度事業計画(案)について	

<事業概要>

誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができる地域共生社会の実現に向けて、成年後見制度の利用が必要な人を発見し、適切に必要な支援につなげる地域連携体制を構築し、制度の利用促進を図ります。

○成年後見制度とは

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な人が、財産管理や契約で不利益をこうむったり、人間としての尊厳がそこなわれたりすることのないように、主に法律面で支援する制度です。

成年後見制度には、すでに判断能力に衰えのある人が、財産管理や療養看護についての契約などを行うことをサポートしてもらう「法定後見制度」と、現在は問題はないが、将来的な認知症などの不安に備えて、あらかじめサポートしてもらう代理人（任意後見人）と、サポートしてもらう内容を決めておく「任意後見制度」の2種類があります。



判断能力に不安がある高齢者、知的障がい者、精神障がい者の福祉サービス利用援助や日常生活の金銭管理等を行い、自立した生活が送れるよう支援した。

年 度	R7.3.31現在
令和 6 年 度	90
令和 5 年 度	88
比 較	2

対 象 者	年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
認 知 症 高 齢 者		2,103	1,621	482
知 的 障 が い 者		179	80	99
精 神 障 が い 者		363	305	58
そ の 他		2	2	0
合 計		2,647	2,008	639

判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方々が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようにお手伝いします。

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常の金銭管理
- ・書類等の預かり



にほん いっしょ であい かつ り っ し ゃん し ぶつ

日常生活自立支援事業

専門能力に不安のある高齢者や、知的障害・精神障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう
次のようなサービスのお手伝いをします。

サービスの内容

- 1 福祉サービスの利用援助** （要支援者以上のサービス利用支援者）
利用支援サービスが利用できない地域でも、福祉サービスに関する相談員が利用希望を聞き取りして、ご希望への入所希望及び費用負担方法や給付の申請手続きを援助いたします。
- 2 日常生活支援サービス**
日常生活に必要なお金の出し入れや日用品の送付の支援を行います。
- 3 医療等の預かりサービス**
預かり看護、介護、食事などの支援等を行います。
（ただし、食費提供、衣類、お風呂、食器、シャンプー料等はお客様の持ち合わせです。）

サービス開始までの流れ

相談	初回調査	必要な支援サービス計画の作成	サービス開始
相談	初回調査	必要な支援サービス計画の作成	サービス開始
お客様にお近くの支援センターにご相談ください。	支援センターの調査員が現状を把握し、支援の必要かどうかを判断します。	ご本人の希望や生活状況に合わせた支援計画を作成し、必要となるサービスを開始します。	支援センターの調査員が定期的に訪問し、必要に応じて支援計画を調整します。

ご利用のサービス

福祉サービスを利用できない地域でも、福祉サービスに関する相談員が利用希望を聞き取りして、ご希望への入所希望及び費用負担方法や給付の申請手続きを援助いたします。

利用方法について

福祉サービスに関するお問い合わせは、利用希望がある方に利用希望のサービスに関する相談員が利用希望を聞き取りして、ご希望への入所希望及び費用負担方法や給付の申請手続きを援助いたします。

日常生活でお困りの時は、お近くのサポートセンターへ

[illegible]

●法人後見事業（自主財源事業）

判断能力が不十分な方の財産管理や契約等の法律行為を成年後見制度に基づく法人後見事業により支援したほか、運営委員会を開催し事例検討等の指導、助言を受けた。また、制度に関する相談等を行った。

■受任件数 (単位:件)

種別等		令和6年度	令和5年度	比較
受任件数		10	7	3
新規受任件数		3	4	▲ 1
類型	後見	10	7	3
	保佐	0	0	0
	補助	0	0	0
終了件数		1	2	▲ 1

■受任内訳 (単位:件)

種別等		令和6年度	令和5年度	比較
区分	認知	8	6	2
	知的	1	1	0
	精神	1	0	1
所在	在宅	3	2	1
	施設	5	3	2
	病院	2	2	0
申立人	本人	1	2	▲ 1
	親族	5	2	3
	市長	4	4	0

■運営委員会

回	開催日	内容
1	令和6年 6月 14日	受任検討案件について
2	令和6年 7月 23日	受任検討案件について
3	令和6年 9月 11日	受任検討案件について

<事業概要>

判断能力が不十分な人の財産管理や契約等の法律行為を行い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう成年後見制度に基づく法人後見事業により支援します。

○法人後見とは

社会福祉法人や社団法人、NPOなどの法人が成年後見人、保佐人もしくは補助人（以下、「成年後見人等」といいます。）になり、ご親族等が個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が不十分な人の保護・支援を行うことをいいます。

一般的に、法人後見では、法人の職員が法人を代理して成年後見制度に基づく後見事務を行うため、担当している職員が何らかの理由でその事務を行えなくなっても、担当者を変更することにより、後見事務を継続して行うことができるという利点があります。

●生活困窮者自立相談支援事業（市受託事業）

仕事や病気、借金など様々な理由で経済的に困窮している方から相談を受け、各関係機関と連携を図りながら自立に向けた支援を行った。

■相談実人数

(単位:人)

月 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	85	89	79	96	81	88	87	80	78	100	100	94	1,057

■相談支援方法

(単位:人)

月 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所面談	64	55	43	52	61	44	44	60	34	46	50	62	615
電話・メール等	105	104	82	117	90	116	117	89	94	111	138	115	1,278
自宅訪問	40	36	36	52	29	31	37	32	29	23	20	30	395
他機関同行等	8	9	12	7	5	11	6	9	8	12	9	4	100
その他	53	54	39	76	41	45	53	49	51	65	64	51	641

<事業概要>

仕事や病気、借金など様々な理由で経済的に困窮している方からの相談を受け、各関係機関と連携しながら共に考え、自立に向けた支援を行います。

また、地域に出向いて問題を発見し、解決につなげていく地域づくりに着手し、そこで発見された世帯等に対し、他機関と連携・協働しながら、支援していきます。

生活の困りごとを 共に考え支援します

生活困窮者支援法に基づき、生活困窮者に対する相談支援を行います。

くらしサポート相談室 Q&A

① 何をやる場所？
A 生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

② どのような人が対象？
A 生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

③ 相談するにあたって
A 生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

くらしサポート 相談室

不安や困りごと
ひとりで抱え込まずに
お気軽にご相談ください

TEL 0185-88-8186

自立にむけた支援を実施します

① 自立相談支援事業
生活困窮者支援法に基づき、生活困窮者に対する相談支援を行います。

② 就労準備支援事業
仕事につくために一定の準備が必要となる方一人ひとりの状況に応じた支援を行います。

③ 住居確保給付金の支給
家賃によって生活が苦しい方や失業者の方の救済に。家賃補助金を市から支給します。

④ 家計改善支援事業
家計の整理がうまくできていない方の相談に応じ、家計の整理をする方や改善を助ける支援を行います。

相談から
支援までの流れ
(3つのステップ)

ステップ1
生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

ステップ2
生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

ステップ3
生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。一部、生活困窮者支援センター（市役所1階）に設置しています。

●生活困窮者就労準備支援事業（市受託事業）

一般就労が困難な方に、就労の前段階として必要な社会的能力の習得及び就労体験を実施し、困窮状態から脱却を図れるよう支援した。引きこもりや孤立を防ぎ社会参加の意欲を高めるため、通常の「ぐるっぺ」を開催したほか、「ぐるっぺ陽だまり」を開設し、外出のきっかけづくりに取り組んだ。

■相談実人数

（単位：人）

月 年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	3	3	3	3	4	4	2	2	2	2	3	3	34

■相談支援方法

（単位：人）

月 内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来 所 面 談	9	6	6	4	13	10	6	2	3	3	0	3	65
電話・メール等	4	4	1	4	3	5	2	1	5	2	2	2	35
自 宅 訪 問	3	4	0	2	3	0	0	1	0	1	3	1	18
他機関同行等	1	0	1	1	0	2	1	2	0	0	0	0	8
そ の 他	8	10	8	12	11	16	4	4	9	6	11	6	105

■「ぐるっぺ」開催実績

（単位：人）

月 内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開 催 回 数	6	5	5	6	5	5	6	5	4	5	4	5	61
延参加人数	45	30	35	45	34	28	40	35	29	32	11	34	398

<事業概要>

就労に必要な実践的な知識、技能等が欠けているだけでなく、複合的な問題があり、生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、就労意欲が低下しているなどの理由で就労に向けた準備が整っていない方に、就労に向けた準備として基礎能力の形成からの支援を計画的かつ一貫して実施します。

就労準備支援とは？



- ・社会との関わりが少ない
- ・働きたいけど体調に不安がある
- ・コミュニケーションに自信がない
- ・今まで働いたことがない
- ・生活のリズムを整えたい
- ・就労活動前の準備を一層にしたい

1. まずはご相談ください。ご本人と支援員が面談をします。就労に向けての意思を確認し、目標を一緒に考え、支援プログラムを作成します。
2. 作成したプログラムをご本人と確認し、支援を開始します。
3. 就労にあたっての不安や悩みを共有しながら、支援を進めていきます。随時、ご本人の状況に応じて、プログラムの見直しを行います。

相談無料

ひとりで悩まずに、
まずはご相談ください



●生活困窮者家計改善支援事業（市受託事業）

家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者と一緒になって家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、助言・指導等を行い、早期に生活が再生されるよう支援した。

■相談実人数

（単位：人）

年 度	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度		1	2	2	2	4	3	3	3	3	3	2	2	30

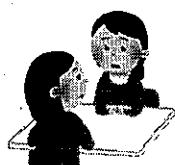
■相談支援方法

（単位：人）

内 容	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来 所 面 談		1	4	2	2	6	1	1	2	1	1	0	0	21
電話・メール等		4	2	2	4	3	7	4	1	1	8	1	2	39
自 宅 訪 問		0	2	2	1	1	1	3	2	3	1	0	3	19
他機関同行等		1	6	3	1	2	0	4	0	2	1	0	0	20
そ の 他		1	2	2	2	7	6	3	9	7	3	2	4	48

<事業概要>

家計収支の均衡がとれていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者ととも家計の状況を明らかにして、生活の再生に向けた意欲を引き出したうえで、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する能力を高め、早期に生活が再生されるよう支援する取組を行います。



家計改善支援とは？

相談者が自らの家計の状況に気づき、理解したうえで、「家計の見える化」をはかる支援です。生活を見直すことで、家計改善の目標をご本人が見出すことができます。

ご本人が将来に向けて家計管理できるよう、一緒に取り組み、お手伝いをし

お金が
貯まらない

家賃や税金が
支払えない

借金の返済が
できない

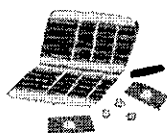
なぜお金が不足して
しまうかわからない



相談無料

このようなことで困っていませんか？

ひとりで悩まず、まずはご相談ください！



●たすけあい資金貸付事業（自主財源事業）

失業や疾病等による一時的な収入減等により、生活維持が困難になった世帯に対し、一時資金として無利子で貸し付けを行った。

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
貸 付 件 数	18件	19件	▲ 1件
貸 付 金 額	1,170,000円	1,133,216円	36,784円
償 還 件 数	207件	209件	▲ 2件
償 還 金 額	1,409,253円	1,463,963円	▲ 54,710円

<事業概要>

低所得者世帯に対して生活費等のつなぎ資金を融資し、その自立を支援します。

【貸付対象】 低所得者等（能代市在住）

【貸付限度額】 7万円

【返済期間】 10ヶ月以内

【貸付利子】 無利子 ※連帯保証人必要

●生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）【拡充事業】

低所得者、高齢者、障がい者、失業者等の世帯に対し、資金の貸し付けと必要な相談支援を行うことにより、安定した生活ができるようになることを目的に、自立に向けた支援を行った。相談員1名を増員し、コロナ特例貸付フォローアップ支援を行った。

種 類 \ 年 度	令和6年度		令和5年度		比 較	
総 合 支 援 資 金	1件	315,000円	0件	0円	1件	315,000円
福 祉 資 金	2件	499,000円	6件	2,380,000円	▲ 4件	▲ 1,881,000円
教 育 支 援 資 金	2件	2,660,000円	2件	1,882,000円	0件	778,000円
合 計	5件	3,474,000円	8件	4,262,000円	▲ 3件	▲ 788,000円

<事業概要>

低所得・障がい者または高齢者世帯から相談を受け、資金の貸付けを行い、生活が安定し自立できるよう支援します。

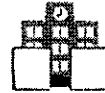
○生活福祉資金の種類

<総合支援資金>

- ・生活支援費：生活再建までの間に必要な生活費用
- ・住宅入居費：敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用
- ・一時生活再建費：生活を再建するために一時的に必要な費用



<教育支援資金>



- ・教育支援費：高校、大学、短大、専門学校、高等専門学校の就学に必要な経費
- ・就学支度金：高校、大学、短大、専門学校、高等専門学校の入学に際し必要な経費

<不動産担保型生活資金>

- ・不動産担保型生活資金：高齢者が所有する居住用不動産を担保とする生活費の貸付
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金：要保護の高齢者が所有する居住用不動産を担保とする生活費の貸付

<福祉資金>

- ・冠婚葬祭費、小規模住宅改修費、転居費、福祉用具等購入費、障がい者用自動車購入費等
- ・緊急小口資金：緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に必要な生活費

●制服リユース事業（自主財源事業）

不要になった中学校、高校の制服を提供していただき、当会でクリーニング保管し、希望する困窮世帯等は無償で提供し子育て世代の負担軽減に努めた。令和6年度も平日に仕事や部活等で来所できない世帯のため、休日開催を実施した。

(単位:世帯)

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
提供した世帯	104	92	12
寄付してくれた世帯	75	71	4

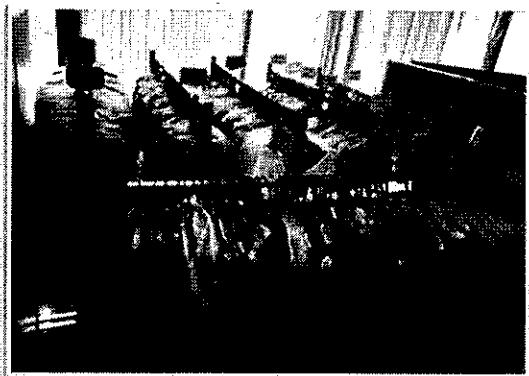
■休日開催

(単位:世帯)

内 容 \ 開催日	令和6年9月29日(日)	令和7年2月2日(日)	合 計
提供した世帯	6	20	26
寄付してくれた世帯	5	1	6

<事業概要>

市内中学校・高校の不要になった制服を提供していただき、本会でクリーニング・保管し、対象者に無償で提供することで子育て世代で生活に困窮している世帯等の負担軽減を図ります。



●フードバンク・フードドライブ事業（自主財源事業）【拡充事業】

連携先からの食料品を譲り受け、生活困窮世帯に無償で提供した。

内 容 \ 年 度	令和6年度	令和5年度	比 較
世 帯	161世帯	128世帯	33世帯
人 数	274人	179人	95人

<事業概要>

民間事業者等から食料品などの寄付を受け付け、また市民の皆さまからはファミリーマートを通して寄付していただいた食料品を生活困窮者等に無償で提供します。生活のあり方をともに考えながら自立に向け支援します。



●無料法律相談事業（共同募金配分事業）

弁護士による専門的な法律相談を毎月実施した。

（単位：件）

回	開設日	場 所	相談件数
1	令和6年 4月 24日	能代市社会福祉協議会面談室	4
2	令和6年 5月 22日	二ツ井総合福祉センター面談室	5
3	令和6年 6月 26日	能代市社会福祉協議会面談室	3
4	令和6年 7月 24日	能代市社会福祉協議会面談室	5
5	令和6年 8月 28日	能代市社会福祉協議会面談室	5
6	令和6年 9月 25日	能代市社会福祉協議会面談室	4
7	令和6年 10月 23日	二ツ井総合福祉センター面談室	2
8	令和6年 11月 27日	能代市社会福祉協議会面談室	4
9	令和6年 12月 25日	能代市社会福祉協議会面談室	4
10	令和7年 1月 22日	能代市社会福祉協議会面談室	5
11	令和7年 2月 26日	能代市社会福祉協議会面談室	5
12	令和7年 3月 26日	能代市社会福祉協議会面談室	4
合 計			50

<事業概要>

弁護士による無料相談会を毎月実施します。

法律の専門家である弁護士が市民の皆様の相談に応じます。（毎月5名）



●高齢者世帯住宅小破修理事業（共同募金配分事業）

高齢者世帯の日常生活の場を確保し、住み慣れた住宅に安心して暮らせるよう応急修理について助成した。

内 容 \ 年 度	令和6年度		令和5年度		比 較	
助成件数・金額	28件	2,084,955円	31件	2,217,600円	▲ 3件	▲ 132,645円

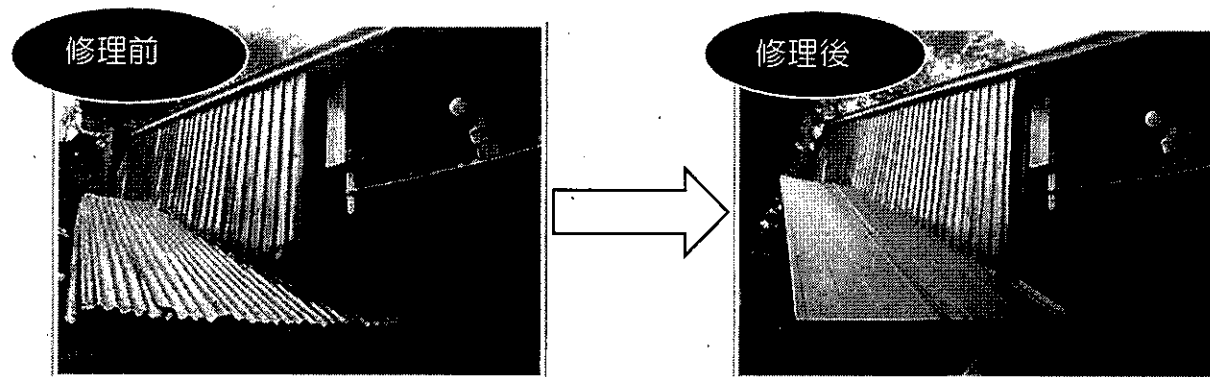
修理内容	件数	金 額
屋根関係修理	3件	270,000円
窓・外壁関係修理	6件	456,001円
床・天井関係修理	9件	792,000円
玄関・勝手口修理	3件	79,950円
そ の 他	7件	487,004円
合 計	28件	2,084,955円

<事業概要>

住み慣れた自宅で安心して暮らせるように必要最小限の応急修理費を助成します。

<応急修理の範囲>

- ・屋根、柱、床、外壁等の破損、ドア、窓等の開口部の破損
 - ・上下水道、電気、ガス等の配管、配線の破損、衛生設備の破損
- ※居住する部分の小破修理であり、車庫・物置等の非居住部分は除く。
また、介護保険の住宅改修の支給対象となるものも除く。

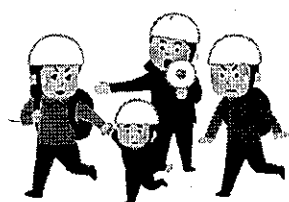


●避難行動要支援者避難支援訓練事業（共同募金配分事業）

令和6年度は未実施。

<事業概要>

災害時における要支援者の避難支援体制を地域住民と一緒に考え、いざという時の支え合う体制を確認するとともに、日頃から要支援者等の見守りなど地域で支える体制整備に努めます。



●歳末たすけあい事業（自主財源事業）

経済的に援助を必要とする世帯等に希望を持って新年を迎えることができるよう支援した。

区 分	内 容	金 額
要援護高齢者世帯	11,000円× 55世帯	605,000円
生活困窮者自立支援対象世帯	11,000円× 6世帯	66,000円
準要保護児童生徒	児童(小)図書カード1,000円×350名	350,000円
	生徒(中)図書カード1,500円×206名	309,000円
在宅知的障がい者	5,000円× 270人	1,350,000円
在宅重度障がい者	5,000円× 13人	65,000円
合 計		2,745,000円

<事業概要>

経済的に援助を必要とする世帯等が希望を持って新年を迎えることができるよう、歳末たすけあい募金の中から支援します。

- 【対象】・要援護高齢者世帯
- ・要援護子育て世帯
 - ・生活困窮者世帯
 - ・在宅障がい児・者



●災害見舞金支給事業（自主財源事業）

罹災世帯に見舞金を支給した。

発生年月日	区 分	状 況	場 所	世帯(人数)	見舞金
令和6年4月7日	火 災	全 焼	朴・瀬	1世帯(3人)	20,000円
令和6年7月29日	火 災	全 焼	町 辺	1世帯(2人)	20,000円
令和6年8月18日	火 災	全 焼	向能代	1世帯(1人)	20,000円
令和6年9月28日	火 災	全 焼	養 蚕	1世帯(1人)	20,000円
令和6年12月21日	火 災	全 焼	落 合	1世帯(4人)	20,000円
合 計				5世帯(11人)	100,000円

4. 介護保険事業等の安定経営【重点事業】

●居宅介護支援事業（自主財源事業）

利用者が安心して生活できるよう相談に応じ、自立を支援する居宅サービス計画（ケアプラン）の作成、事業所との連絡・調整を行った。

■利用者延人数

（単位：人）

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	220	230	224	224	230	228	227	240	264	250	244	250	2,831
令和5年度	191	196	201	204	203	203	207	211	216	222	218	219	2,491
比 較	29	34	23	20	27	25	20	29	48	28	26	31	340

■介護度別利用者延人数

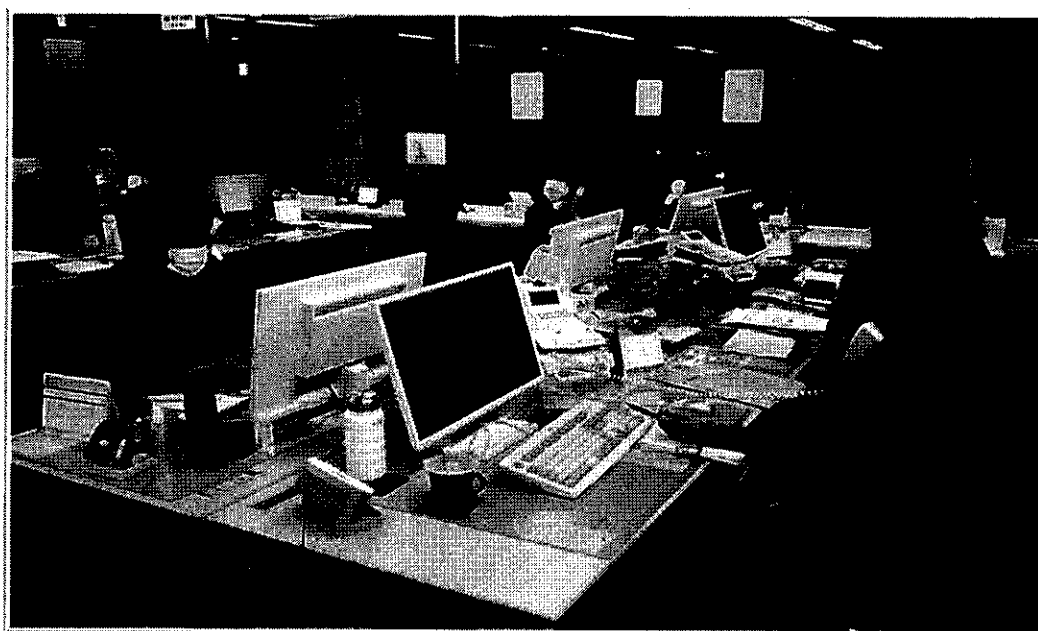
（単位：人）

年 度 \ 介護度	要支援1 (事業対象者含)	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	月平均
令和6年度	174	369	950	592	339	279	128	2,831	235.9
令和5年度	140	280	934	563	258	206	110	2,491	207.6
比 較	34	89	16	29	81	73	18	340	28.3

<事業概要>

介護支援専門員が、相談に応じ、自立を支援する居宅サービス計画（ケアプラン）の作成、事業所との連絡・調整などを行います。

〔居宅介護支援事業所〕能代市上町12-32（能代ふれあいプラザ内）



●訪問介護事業（自主財源事業）

利用者が可能な限り居宅において、自立した日常生活を営むことができるように入浴、排せつ、食事の介助等の援助を行った。

■利用者延人数 (単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	736	773	694	765	698	706	791	734	728	647	582	627	8,481
令和5年度	596	685	683	665	696	642	722	718	691	668	662	694	8,122
比 較	140	88	11	100	2	64	69	16	37	▲ 21	▲ 80	▲ 67	359

■介護度別利用者延人数 (単位:人)

年 度 \ 介護度	要支援1 (事業対象者含)	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	1,679	1,785	1,995	1,840	971	108	103	8,481	23.2
令和5年度	1,943	1,903	1,994	1,315	763	104	100	8,122	22.3
比 較	▲ 264	▲ 118	1	525	208	4	3	359	0.9

障害福祉サービス(居宅介護事業)

■利用者延人数 (単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	43	51	50	48	40	46	39	42	37	37	33	36	502
令和5年度	41	46	49	43	47	48	59	53	42	38	45	43	554
比 較	2	5	1	5	▲ 7	▲ 2	▲ 20	▲ 11	▲ 5	▲ 1	▲ 12	▲ 7	▲ 52

<事業概要>

○訪問介護事業

利用者（要介護者等）が、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活援助のほか、入浴、排せつ、食事の介助等の援助を行います。

○居宅介護事業

障がい福祉に関する利用者が自立した日常生活を送ることができるようヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助の実施、また生活等に関する相談及び助言等のサービスを提供します。

〔訪問介護事業所〕能代市上町12-4



通所介護事業

利用者の孤立感の解消や心身機能の維持、家族の介護負担の軽減を目的にサービスを提供した。

●二ツ井デイサービスセンター事業（自主財源事業）

利用者定員: 35人

■利用者延人数

(単位:人)

月 年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	775	830	769	848	801	683	870	785	754	708	670	725	9,218
令和5年度	726	747	733	756	783	796	728	757	779	734	745	768	9,052
比 較	49	83	36	92	18	▲ 113	142	28	▲ 25	▲ 26	▲ 75	▲ 43	166

■介護度別利用者延人数

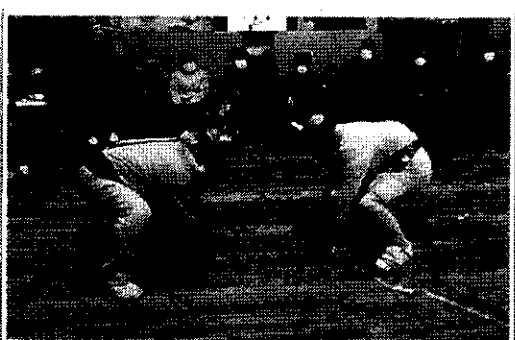
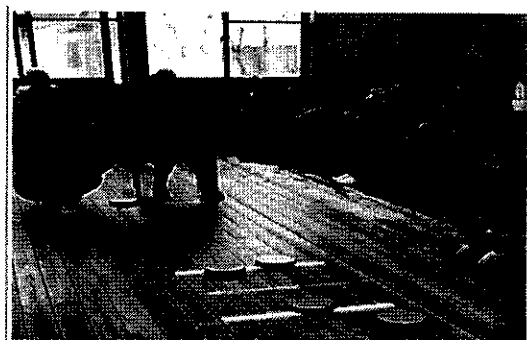
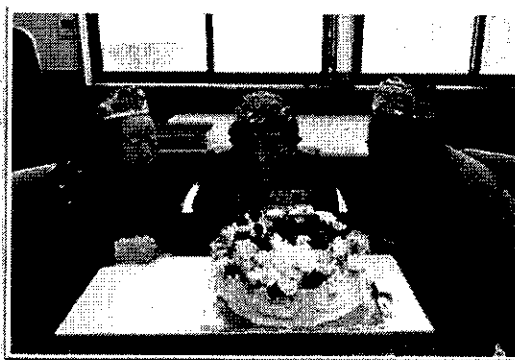
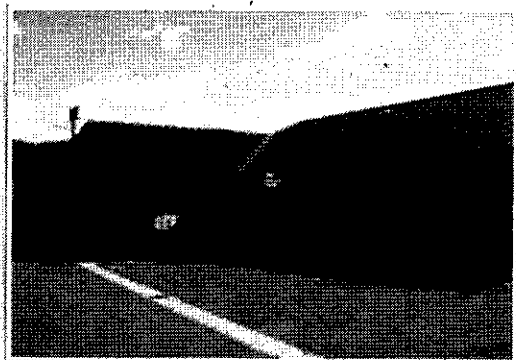
(単位:人)

介護度 年 度	要支援1 (事業対象者含)	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	394	962	3,266	2,422	1,499	386	289	9,218	29.8
令和5年度	402	1,103	3,062	2,040	1,329	807	309	9,052	29.2
比 較	▲ 8	▲ 141	204	382	170	▲ 421	▲ 20	166	0.6

<事業概要>

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

〔二ツ井デイサービスセンター〕 能代市二ツ井町字三千町44-34



●緑町デイサービスセンター事業（市指定管理事業）

利用者定員:45人

■利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	772	813	832	902	928	908	968	914	909	840	805	964	10,555
令和5年度	833	925	947	997	981	959	932	869	844	745	640	781	10,453
比 較	▲ 61	▲ 112	▲ 115	▲ 95	▲ 53	▲ 51	36	45	65	95	165	183	102

■介護度別利用者延人数

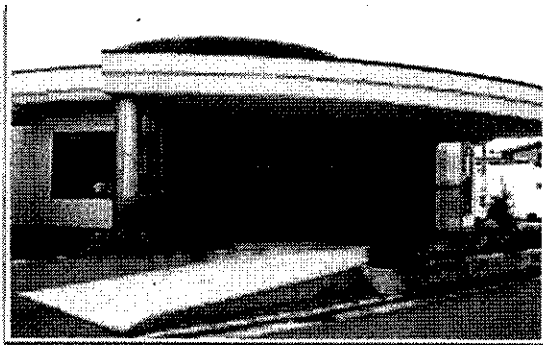
(単位:人)

年 度 \ 介護度	要支援1 (事業対象者含)	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	542	481	4,915	2,411	1,114	296	796	10,555	34.2
令和5年度	347	497	4,290	2,872	1,034	341	1,072	10,453	33.7
比 較	195	▲ 16	625	▲ 461	80	▲ 45	▲ 276	102	0.4

<事業概要>

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

〔緑町デイサービスセンター〕 能代市緑町7-17



●ふれあいデイサービスセンター事業 (市指定管理事業)

利用者定員:35人

■利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	623	695	659	648	682	675	700	668	673	595	488	678	7,784
令和5年度	724	719	734	765	691	744	723	716	689	630	612	680	8,427
比 較	▲101	▲24	▲75	▲117	▲9	▲69	▲23	▲48	▲16	▲35	▲124	▲2	▲643

■介護度別利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 介護度	要支援1 (事業対象者含)	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	509	506	2,892	2,533	767	577	0	7,784	25.1
令和5年度	433	601	3,266	2,619	920	349	239	8,427	27.1
比 較	76	▲95	▲374	▲86	▲153	228	▲239	▲643	▲2.0

障害福祉サービス(基準該当生活介護サービス事業)

■利用者延人数

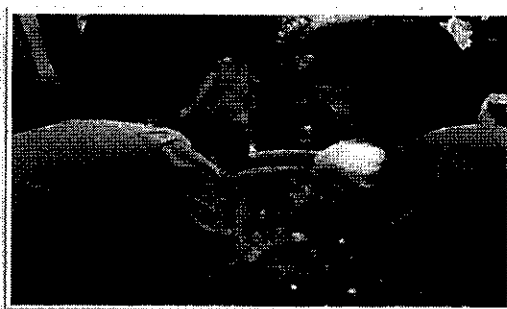
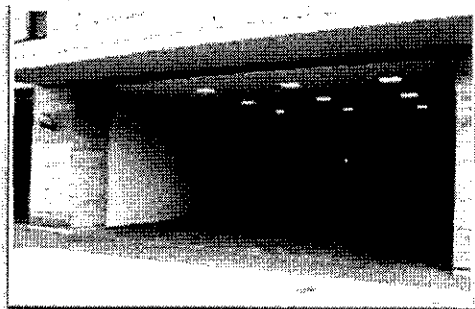
(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	36	33	36	34	36	32	37	31	29	21	19	33	377
令和5年度	30	27	29	31	27	33	31	27	27	23	18	33	336
比 較	6	6	7	3	9	▲1	6	4	2	▲2	1	0	41

<事業概要>

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

〔能代ふれあいデイサービスセンター〕 能代市上町12-32 (能代ふれあいプラザ内)



●緑町グループホーム事業（市指定管理事業）

入居者定員:9人

認知症の高齢者が共同で生活する住宅において、入浴、排せつ、食事等の介助、その他日常生活上のお世話、機能訓練を行った。

■利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	270	279	270	279	268	247	279	261	278	279	252	253	3,215
令和5年度	270	279	270	279	248	240	279	270	279	279	261	279	3,233
比 較	0	0	0	0	20	7	0	▲ 9	▲ 1	0	▲ 9	▲ 26	▲ 18

■介護度別利用者延人数

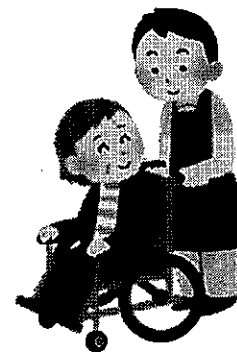
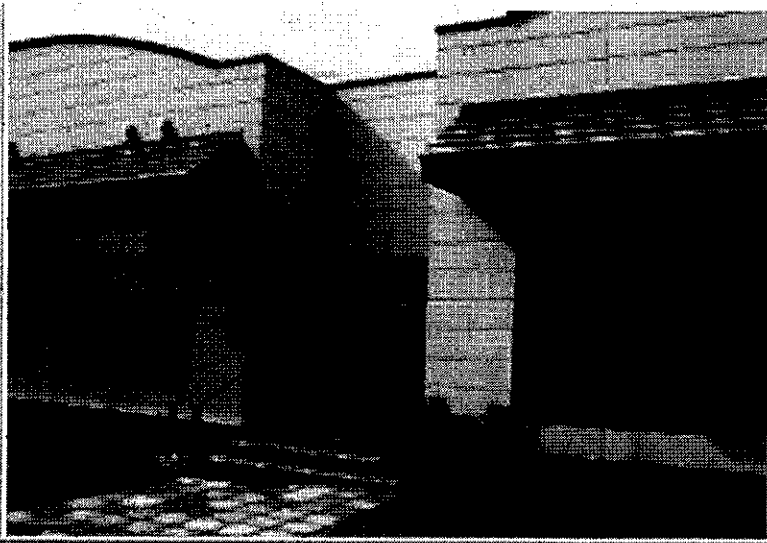
(単位:人)

年 度 \ 介護度	要支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	0	730	1,753	202	382	148	3,215	8.8
令和5年度	0	518	1,556	0	854	305	3,233	8.9
比 較	0	212	197	202	▲ 472	▲ 157	▲ 18	▲ 0.1

<事業概要>

認知症の高齢者が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介助、その他の日常生活上のお世話、機能訓練を行います。

〔緑町グループホーム〕 能代市緑町7-17



●松籟荘事業（市指定管理事業）

入所者定員:70人

身体的・精神的または経済的な理由などにより自宅での生活が困難な65歳以上の高齢者に、心身の健康保持等自立した日常生活を営むことができるよう支援した。

■利用者実人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1ヶ月平均
令和6年度	69	68	67	68	68	69	69	70	70	67	68	68	68.4
令和5年度	70	70	69	70	69	69	69	69	70	69	69	70	69.4
比 較	▲ 1	▲ 2	▲ 2	▲ 2	▲ 1	0	0	1	0	▲ 2	▲ 1	▲ 2	▲ 1.0

一般型特定施設

利用者定員:30人

要介護状態になった場合でも、引き続き松籟荘での生活をこれまでと同様に安心して営むことができるように、一般型特定施設として24時間必要なサービスが受けられる体制を強化し、個々のニーズにあった介護サービスを包括的に提供した。

■利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	899	895	826	837	837	864	930	898	902	909	839	915	10,551
令和5年度	769	854	881	909	869	810	820	846	899	887	868	888	10,300
比 較	130	41	▲ 55	▲ 72	▲ 32	54	110	52	3	22	▲ 29	27	251

■介護度別利用者延人数

(単位:人)

年 度 \ 介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計	1日平均
令和6年度	4,917	1,942	3,163	467	62	10,551	28.9
令和5年度	3,836	1,532	3,149	1,115	668	10,300	28.2
比 較	1,081	410	14	▲ 648	▲ 606	251	0.7

<事業概要>

65歳以上で、生活環境及び経済的理由により、居宅において生活することが困難な方の入所施設であり、入所者の心身の健康保持等自立した日常生活を営むことができるよう支援します。

〔養護老人ホーム松籟荘〕 能代市緑町9-41



●松原ホーム事業（市指定管理事業）

入所定員:10世帯

入所者の安心・安全な生活を確保するとともに、一日も早い経済的・精神的自立ができるよう支援した。

■利用者実世帯数

(単位:世帯)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1ヶ月平均
令和6年度	4	4	4	4	4	3	3	3	4	6	7	6	4.3
令和5年度	2	2	2	2	2	4	5	5	5	4	3	3	3.3
比 較	2	2	2	2	2	▲1	▲2	▲2	▲1	2	4	3	1.0

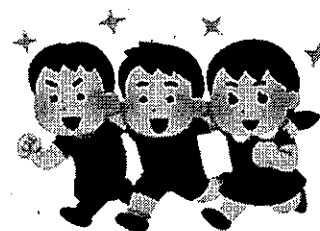
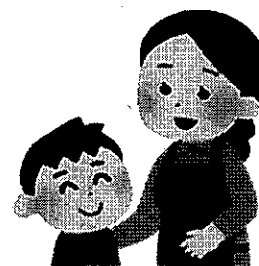
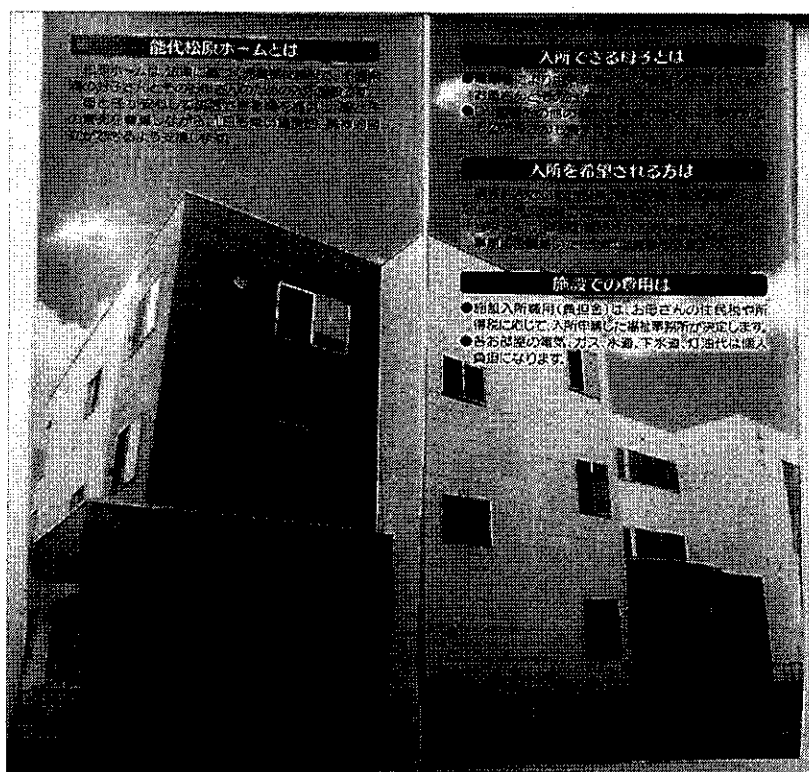
■入所者実人数

(単位:人)

年 度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	11	11	11	11	11	9	6	6	9	14	17	14	130
令和5年度	7	7	7	7	7	11	13	13	13	11	9	9	114
比 較	4	4	4	4	4	▲2	▲7	▲7	▲4	3	8	5	16

<事業概要>

18歳未満の子どもを養育している母子家庭などの安心・安全な生活を確保するとともに、一日も早い経済的・精神的自立ができるよう支援します。



事業報告の附属明細書

社会福祉法第59条第1号に基づき報告する令和6年度事業報告の附属明細については、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、作成していない。

社会福祉法人能代市社会福祉協議会

会 長 鎌田 耕次